

運動会ではご観覧・ご協力ありがとうございました

運動会当日の朝は、行くかどうかを判断する6時頃まで、ずっと雨が降っていました。グラウンドにも水溜まりができる一步手前の状態でしたが、開会式の頃には青空も見える天気となり、無事に予定していた運動会を行うことができて本当に良かったです。

子どもたちは力いっぱい演技し、走り抜けました。また仲間を応援し、お互いの健闘をたたえ合いました。そして高学年は自分の役割を責任を持って果たすことができました。「羽合の絆でバトンをつなぎ 勝利を目指せ！」というテーマに十分迫ることができた運動会になったと思います。

6年生の開閉会式のあいさつや、赤白の応援団長の力強い選手宣誓には正直感動しました。「限られた種目の中で精一杯頑張る」「コロナ禍でも運動会を開催することに感謝して」「仲間と力を合わせやり遂げることは気持ちがよかった」子どもたちの言葉に胸を打たれた思いでした。5・6年生は高学年としての自覚を持ち、運動会をリードしてくれました。学校の校風は、高学年が範を示し自分達もあんな高学年になりたいと下学年の児童が思うことでつながっていきます。高学年としてのモデルを立派に下級生に示してくれました。



この姿に、羽合の子どもたちの着実な成長を感じています。子どもたちは、運動会という一つの大きな行事に向かう中で、学年に応じた力をつけ成長しています。身につけた力をこれからの学校生活に活かして行ってほしいと願っていますし、私たち教師は、そんな子どもたちをさらに伸ばしていきたいと思っています。

密を避ける、大きな声で応援はしない、体の接触がある演技は行わないなど、いろいろ制限がある中、大きな集団での練習はできるだけ少なくし、演技もシンプルなものを多くしました。保護者テントは立てない、お弁当なしの午前中の運動会、組体操、応援合戦や入場行進をしないなど、これまで経験したことのない運動会になりましたが、子どもたちを含め多くの方の思い出に残る運動会になったと思います。

保護者の皆様には、当日の声援はもとより、PTA 部会の方による会場整理や駐車場の案内、終了後の片付けのお手伝いもたくさんのご協力をいただきました。運動会に至るまでの練習の間、ご家庭で子どもたちを支えていただいたことに、心より感謝申し上げます。保護者の皆様に支えられた運動会となりました。本当にありがとうございました。

中部陸上 校内記録会の記録の持ち寄り方式に

中部水泳大会に続いて、中部陸上大会も校内で記録会を行い、その記録を持ち寄り記録賞を出す方式になりました。9月18日と23日に行われる校内記録会に向けて放課後練習に力が入っています。先生方も種目別に分かれて、子どもたちの指導に当たっています。大会はありませんが、これだけ練習に打ち込める。これが羽合の力だと思っています。